

保護者様へ

平素は大変お世話になっております。

先日、ご協力をお願いしました評価表につきまして、既に提出いただいた保護者様よりご意見を頂戴した項目がございます。

まずはIPPOとしてのご意見に対する取組みを下記にてお答え致します。
ご理解をいただいたければ幸いです。

・毎月の請求内容が分かり難い

→項目をいくつかに分けて12月度より実施しています。

・おやつが多いのでは？

→個人差があるため全員を少なくするのは難しいと判断します。

個別児童については、多い分を貯金制にしてお小遣い帳で管理し、別の機会に利用することとしました。

・状況説明が苦手な子だと事柄の把握ができない

→特にトラブル等があった際は確実に伝えるように努めておりますが、分かり難い場合はご指摘ください。

また、送迎の際にその日の様子をお話するようしておりますが、家事と重なる時間帯であったり、お子様が耳にしない方が良い事柄だったりとその時々々の状況も関係してきます。

ご要望があれば、あらためてお伺いしたり、IPPO内で相談したりということも可能です。お気軽にお申し付けください。

・勉強のサポートを強化してほしい

→ご要望に応じてサポートします。

ご理解いただきたいのは、主体はご家庭と学校と考えています。したがって、保護者様や担任の先生から十分なヒアリングを行い、ダブルスタンダードによるお子様の混乱を避けながら強化を目指します。

・PCを取り入れてほしい

→ネット環境等リスクもあり検討しております。

もしご家庭でノートPCがあり、それを使ってワードを教えてほしいというようなご要望であれば対応可能です。

・性教育を取り入れてほしい

→ご家庭の考え方にもよるので座学を行うのは難しいと思います。

ヒアリングをした後にケーススタディの様な事ならできると思いますが、慎重に考えた方が良いかと思えます。

・ソーシャルスキルトレーニング (SST) を取り入れてほしい

→数件ご要望をいただきました。SST の範囲が明確でないものでどれほどのものを望まれているかにもよりますが、例えば既に実施している地下鉄に乗って動物園に行くのもSSTの一環と言えます。

今後、座学やケーススタディを行うには、スタッフにも教えるスキルが必要になります。今年度は外部講師によるスタッフ研修も予定しておりますので、それも含めて品質向上を目指して参ります。

その他、ご要望や不明点があればお気軽にお尋ねください。

IPPO 大谷